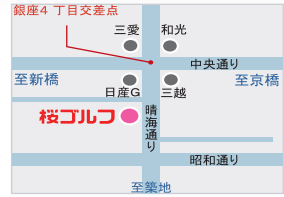


**株式会社 桜ゴルフ**  
 東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階  
 (銀座4丁目交差点より1分)  
 銀座本店 | 伊勢丹新宿店 | そごう千葉店

【お問い合わせは】  
 本社営業部 0120-83-5021  
 伊勢丹新宿店 03-3572-8511  
 03-3358-9181  
<https://www.sakuragolf.co.jp>



反転ムード漂う1月相場

草分けとしての使命をー  
佐川 八重子

令和最初の年明けは、早々に会員権購入の銘柄相談や買い注文が殺到しました。当初は個人からが中心でしたが、月後半からは法人の動きが活発です。消費税増税の影響で買い手の様子見と同時に売り注文が膨らんだ昨秋以降の状況とは一変、新たな売り注文が減少するとともに買い注文が増加し、1月は買い注文が売りの1.25倍に達しました。

盛り上がる個人需要でお手頃価格帯ではいち早く値上がり転じています。しかし市場には高額・中堅銘柄など依然として多くの売り物が残っているため中堅価格帯の回復力が鈍く、1月の平均相場は▲0.1%と横ばい圏に止まりました。

今後相場への影響力が強い法人の動きが本格化すれば、相場反転が確実なものとなりま

20年1月の価格帯別相場推移 ※名変料等含む(%)

価格帯	12月	1月					月間
		1週	2週	3週	4週	5週	
1000万円以上	▲0.6	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
500万円以上	▲0.3	0.0	0.0	0.0	▲0.1	0.1	0.0
300万円以上	▲2.3	0.0	0.0	▲0.1	▲1.2	▲0.1	▲1.5
150万円以上	▲2.7	0.0	▲0.5	▲0.1	▲0.1	0.1	▲0.6
70万円以上	▲1.8	0.0	0.1	▲0.1	0.5	0.2	0.7
70万円未満	▲0.8	0.0	0.4	0.1	▲0.2	▲0.1	0.1
平均	▲1.0	0.0	0.0	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1

※1月末関東圏平均価格90.31万円(536コース)

昨年1月の相場は、米中貿易摩擦の緩和など経済の先行きに明るさが見え始め、法人需要への期待で相場反転ムードが高まっています。ただ、中国発の新型肺炎が経済に悪影響を与えないよう祈るばかりです。

昨年の買い人気は  
お手頃と名門に二分

下表は昨年当社が受けた正会員の買い注文(募集人会含む)が多かった銘柄です。

トップ3は第1位がリーズナブルな価格100万円での募集が好評の上野原、第2位が株主会員制での再建が好感された12月末の総額270万円の鳩山、第3位が週日会員権の

募集でも注目されている同270万円の高級となりました。トップ50(57銘柄)は総額300万円以内が約5割にのぼり、個人の会員志向の高さを窺わせました。中でも1500~3000万円が多く、個人のワンランク上のコースを選好する動きが目立ちます。一方、法人の名門復帰で500万円超が3割以上を占めますが、入会条件を緩和した府中、相模原がトップ10に入ることが特筆されます。

また、近年では良質なクラブライフを求める考えが強まっています。このため株主会員制をはじめ会員重視の運営をするゴルフ場が評価され、トップ50の多くを占めています。

19年の買い注文トップ50(正会員)

順位	150万円未満	150万円以上	300万円以上	500万円以上	1000万円以上
①	上野原	② 鳩山	③ 総武	④ 府中	⑤ 相模原
②	央戸ヒルズ	③ 高坂	④ 日高	⑤ 摩多	⑥ 桜ヶ丘
③	富士国際	④ 立川国際	⑤ 袖ヶ浦(共)	⑥ 千葉	⑦ 横浜
④	江戸崎	⑤ 南総	⑥ 鎌ヶ谷	⑦ 本厚木	⑧ 武蔵CC
⑤	大宮国際	⑥ レインボー	⑦ 葉山国際	⑧ 平塚富士見	⑨ 戸塚
⑥	アコティア管理	⑦ 東京国際	⑧ 飯能	⑨ 茨城	⑩ 東京よみうり
⑦	さいたま梨花	⑧ 東松山	⑨ 長竹	⑩ 大利根	⑪ 麻倉
⑧	京葉	⑨ 鶴舞	⑩ 中山	⑪ 八王子	⑫ 磯子
⑨	川越	⑩ チェックメイト	⑪ 大浅間	⑫ 厚木国際	⑬ 鷹之台
⑩	唐沢(共)	⑪ 浜野	⑫ 藤ヶ谷	⑬ 太平洋(共)	
⑪	熊谷	⑫ 佐倉	⑬ 取手国際		
⑫	山田クラブ21	⑬ 清川			
⑬	鎌倉	⑭ 日月光			
⑭		⑮ PGM総成			

♥株主会員制、□間接株主制。

12月末の価格帯

五輪イヤー開幕!

ゴルフは7~8月に霞ヶ関CCで競技



いよいよ東京五輪の開幕(7月24日)まで半年を切りました。前回のリオ五輪で112年ぶりに復活したゴルフ競技は、今回で4度目の開催となります。

東京五輪では埼玉県川越市の霞ヶ関カントリー倶楽部の東コースを舞台に、男子は7月30日~8月2日、女子は8月5日~8日の日程で世界のトップ選手による熾烈なメダル争いが展開されます。

出場選手は6月下旬時点の世界ランク上位15名のほか複数の条件をクリアした男女各60名。日本人では男子が松山英樹、今井周吾、女子では畑岡奈紗、渋野日向子の各プロの出場が有力視されていますが、最終決定までには激しい代表争いが予想されます。

五輪での競技により改めてゴルフの注目度が高まり、裾野が広がることを願って止みません。